



神内っ子

笠岡市立神内小学校 学校だより
令和3年5月21日 No.3

【笠岡東中学校区小中一貫教育 教育目標】
郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、
たくましく生きる児童・生徒の育成

- ・進んで学ぶ子
- ・思いやりのある子
- ・元気な子



運動会練習での学び



小学校では、ゴールデンウィーク明けの5月6日から運動会の練習を始めました。しかしながら、県内の新型コロナウイルス感染症の拡大状況、県内でのまん延防止等重点措置の適用、笠岡市内の児童生徒の感染、クラスターの発生を受けて、5月22日(土)に予定していた運動会を2学期に延期することになりました。子どもたちも教員も、運動会

に向けて真剣に練習に取り組んできただけに残念でなりません。

延期の文書を持って帰る14日に、下校で子どもたちが集まる様子から、『運動会は延期になっても、「黙って素早く集合しよう」という目標で練習をしてきたことを、生活のいろいろな場面で生かしていけない』という話を教員がしていました。確かに、運動会の練習をしてきたのですが、練習の中で、『行動するときには静かに素早く行動すると時間が生まれること』、『集団演技では、一人一人が動きに気を付けると全体で美しい動きになること』など、大切なことをたくさん学んできました。運動会に向けての練習の中にはいろいろな学びがありました。また、運動会に対して見通しをもつことができたプラスに考えたいと思います。

2学期には、まさに運動会のテーマである「くやしい思いをはねとばし 仲間を信じて 全力で走り抜ける」とおり、これまで練習してきたことを生かして子どもたちは精一杯の演技をしてくれると思います。そんな生き生きした姿を保護者のみなさんに見ていただき、たくさん応援していただきたいと思います。

*****ステキ・ステキ*****



前号では、掃除の後の玄関と階段がとても美しい話をしました。掃除の時間に校内を回ってみると、それぞれの場所で子どもたちはしっかり掃除に取り組んでいます。1階のワークスペースでは、低学年の児童が何回も雑巾掛けをしていました。教室では、上級生が一緒に机を運んだり、床を掃いたりしていました。トイレも、上級生と下級生がペアになって、便器を磨いたり、トイレットペーパーを補充したりして、きれいにしてくれていました。床を雑巾で丁寧に拭いている姿には、心が熱くなりました。神内小学校のみんなが使う校舎を、みんなできれいにすると、みんなが気持ちよく生活できます。掃除は、人のために自分を生かす心を育てる大切な活動だと改めて感じました。
